

2002年(第13回)福岡アジア文化賞

## 芸術・文化賞

ラット  
(Lat)

マンガ家

1951年3月5日生(51歳)

本名:モハammad・ノール・カリッド

マレーシア

### 略歴

- 1951 ペラ州のラランと呼ばれる村(カンボン)に生まれる
- 1961 カンボンからイポー市へ移る
- 1964 初のコミックブック『ティガ・スカワン(3人の友達)』が出版される
- 1964-68 雑誌及び新聞にマンガを投稿。ウトゥサン・マレーシア紙、ブリタ・ミング紙等に作品掲載
- 1968-94 『クルアルガ・シ・ママト(ママトの家族)』ブリタ・ミング紙に連載
- 1970 クアラルンプールに移る。ブリタ・ハリアン紙のレポーターとなった後、ニュー・ストレイツ・タイムズ紙の社会部へ移籍
- 1974 カートゥーン「ベルスナット(伝統的なマレーの割礼儀式)」が雑誌「アジア・マガジン」(香港)に掲載
- 1974- ニュー・ストレイツ・タイムズ紙にカートゥーン「マレーシア人の生活風景」シリーズ連載
- 1975 ニュー・ストレイツ・タイムズ社からロンドンに3ヶ月間派遣。セント・マーチン美術学校で人物画を学ぶ
- 1981 外務省の招聘で初来日。以後、広島(84)、大阪(88)、京都(89)、高知(89)等で開催された会議やプログラムに招聘される
- 1986 マレーシア国立美術館(クアラルンプール)「ラットの世界」展
- 1990 国際交流基金アセアン文化センター(現アジアセンター)主催「アセアン漫画家展」、東京  
ユネスコ・アジア文化センター主催、識字教育用ビデオ作成会議に出席
- 1993 福岡国際交流協会の招聘で訪福。「漫画にみる変わりゆくアジア」と題し対談
- 1994 ペラ州スルタンよりダトの称号を授与される
- 1996 マレーシア、アストロ・サテライト・テレビのため、作品『カンボンボーイ』をもとにテレビアニメーション(全26話)が制作される  
マレーシア・プトラ大学修士号(美術)取得
- 1998 アイゼンハワー交流フェローシップ・プログラム(米国)に参加  
クアラルンプールからイポー市へ移る
- 1999 テレビアニメーション・シリーズ『カンボンボーイ』アヌシー国際アニメーション・フェスティバルにて最優秀テレビシリーズ賞を受賞

### 主な作品

『カンボンボーイ』1979(邦訳:『カンボンのガキ大将』晶文社,東京,1984)

『タウンボーイ』1980(邦訳:『タウンボーイ』1996)

『カンボンボーイ〜イエスタデイ・アンド・トゥデイ』1993(邦訳:『カンボンボーイ 昨日・今日』1998)

[出版地の記載がないものは、ブリタ出版社、クアラルンプールにて出版]

\*途上国の識字、経済、環境意識向上を目的とし、ユネスコ・アジア文化センターが作成したビデオアニメーション3部作の主人公キャラクター「ミナ」をデザインした。(1990)

\*1974年から現在まで、ニュー・ストレイツ・タイムズ紙に連載されているエディトリアル・カートゥーンは、これまでに20冊を超えるコミックブックとして出版されている。